



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年11月13日

上場会社名 木村工機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 木村 恵一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務部長 (氏名) 佐藤 栄一 TEL 050 (3733) 9400  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日—  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,086	—	592	—	596	—	407	—
2020年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	106.59	—
2020年3月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、2020年3月13日に東京証券取引所第二部に上場したことにより、第2四半期の業績開示を2021年3月期から行っているため、2020年3月期第2四半期の業績及び対前年同四半期増減率並びに2021年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,308	5,919	48.1
2020年3月期	11,888	5,604	47.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,919百万円 2020年3月期 5,604百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 2020年3月期の期末配当金25円には、記念配当5円を含んでおります。

### 3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△10.9	1,345	△29.8	1,315	△29.5	900	△30.1	235.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	3,849,000株	2020年3月期	3,849,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	23,625株	2020年3月期	23,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,825,376株	2020年3月期2Q	—株

(注) 2020年3月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)の記載を行っておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、経済活動が徐々に再開し一部に持ち直しの動きがみられるものの、依然として厳しい状況が続いております。また、企業の設備投資動向に関しては、先送りや規模縮小など、今後、受注環境が厳しさを増す可能性があることから動向を注視していく必要があります。

当社においては、空気質や換気への意識の高まりを受けて、外調機を中心とした換気関連製品の提案を強化するとともに、製品開発においては感染症対策として、放射整流、湿度管理、換気を重視した新空調システムの開発に注力いたしました。

このような環境のもと、当第2四半期累計期間における経営状況は、新型コロナウイルスの影響により期初の営業活動に制限があったものの、外調機や工場用ゾーン空調機などで意思決定の早い小口案件の売上が好調であったことなどにより、売上高への影響は軽微となりました。売上高の内訳としては、商業分野・保健分野において前年同期比で減少した一方、産業分野では外調機をはじめとする空冷HP式製品が好調で前年同期比増となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高5,086,839千円、営業利益592,364千円、経常利益596,850千円、四半期純利益407,738千円を計上することができました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は12,308,962千円となり、前事業年度末に比べ419,965千円増加いたしました。これは主に、土地の増加1,175,688千円、現金及び預金の増加659,119千円、売上債権の減少1,549,483千円等によるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は6,389,808千円となり、前事業年度末に比べ105,097千円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加1,108,834千円、未払金の減少332,768千円、仕入債務の減少328,049千円、未払法人税等の減少88,082千円等によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は5,919,154千円となり、前事業年度末に比べ314,867千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による増加407,738千円及び剰余金の配当による減少95,635千円等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より659,119千円増加し、当第2四半期会計期間末には1,898,884千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,235,617千円となりました。これは主に、売上債権の減少額1,549,483千円、税引前四半期純利益592,677千円、仕入債務の減少額328,049千円、法人税等の支払額275,124千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,571,386千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,552,410千円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は994,888千円となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,239,000千円、配当金の支払額95,299千円等によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年8月7日付の「2021年3月期第1四半期決算短信」にて公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,239,764	1,898,884
受取手形	1,301,250	397,079
電子記録債権	575,206	916,011
売掛金	2,342,439	1,356,321
製品	726,733	834,357
仕掛品	233,478	134,385
原材料及び貯蔵品	466,124	525,059
前払費用	61,244	86,292
その他	978	431
貸倒引当金	△16,036	△10,148
流動資産合計	6,931,182	6,138,673
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,082,135	1,069,318
構築物(純額)	17,582	16,821
機械及び装置(純額)	529,639	529,847
車両運搬具(純額)	2,280	1,405
工具、器具及び備品(純額)	137,819	178,934
土地	1,815,167	2,990,855
リース資産(純額)	44,762	34,108
建設仮勘定	1,551	20,100
有形固定資産合計	3,630,938	4,841,392
無形固定資産		
ソフトウェア	58,951	50,380
リース資産	24,067	14,987
その他	262	262
無形固定資産合計	83,281	65,630
投資その他の資産		
投資有価証券	22,978	26,374
長期前払費用	4,553	3,904
繰延税金資産	698,772	698,199
その他	543,829	561,327
貸倒引当金	△26,539	△26,539
投資その他の資産合計	1,243,594	1,263,266
固定資産合計	4,957,815	6,170,289
資産合計	11,888,997	12,308,962

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	66,192	23,786
電子記録債務	923,636	770,829
買掛金	472,450	339,614
短期借入金	685,000	725,000
1年内返済予定の長期借入金	71,582	60,332
リース債務	41,344	35,864
未払金	566,052	233,283
未払費用	47,996	47,046
未払法人税等	307,810	219,728
前受金	17,472	2,885
預り金	73,770	39,140
賞与引当金	234,180	129,300
役員賞与引当金	39,903	10,462
製品保証引当金	12,121	10,882
その他	182,711	47,878
流動負債合計	3,742,223	2,696,034
固定負債		
長期借入金	210,380	1,319,214
リース債務	33,041	17,212
資産除去債務	106,126	106,126
退職給付引当金	1,830,808	1,906,858
役員退職慰労引当金	285,345	290,965
その他	76,785	53,397
固定負債合計	2,542,487	3,693,774
負債合計	6,284,711	6,389,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	744,896	744,896
資本剰余金		
資本準備金	637,896	637,896
その他資本剰余金	59,754	59,754
資本剰余金合計	697,650	697,650
利益剰余金		
利益準備金	117,500	117,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,650,000	2,650,000
繰越利益剰余金	1,399,518	1,711,621
利益剰余金合計	4,167,018	4,479,121
自己株式	△4,984	△5,042
株主資本合計	5,604,580	5,916,626
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△294	2,528
評価・換算差額等合計	△294	2,528
純資産合計	5,604,286	5,919,154
負債純資産合計	11,888,997	12,308,962

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,086,839
売上原価	3,008,420
売上総利益	2,078,419
販売費及び一般管理費	1,486,055
営業利益	592,364
営業外収益	
助成金収入	22,605
作業くず売却益	4,029
保険事務手数料	1,514
その他	1,694
営業外収益合計	29,843
営業外費用	
支払利息	12,692
債権売却損	12,664
営業外費用合計	25,357
経常利益	596,850
特別損失	
固定資産除却損	4,173
特別損失合計	4,173
税引前四半期純利益	592,677
法人税、住民税及び事業税	184,938
法人税等合計	184,938
四半期純利益	407,738

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	592,677
減価償却費	146,833
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△104,880
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,440
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,239
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	76,049
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,620
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,888
助成金収入	△22,605
支払利息	12,692
固定資産除却損	4,173
売上債権の増減額 (△は増加)	1,549,483
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△67,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	△328,049
その他	△325,117
小計	1,502,842
利息及び配当金の受取額	778
利息の支払額	△15,483
助成金の受取額	22,605
法人税等の支払額	△275,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235,617
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,552,410
無形固定資産の取得による支出	△600
その他	△18,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,571,386
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	40,000
長期借入れによる収入	1,239,000
長期借入金の返済による支出	△141,416
割賦債務の返済による支出	△26,029
リース債務の返済による支出	△21,308
配当金の支払額	△95,299
自己株式の取得による支出	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	994,888
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	659,119
現金及び現金同等物の期首残高	1,239,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,898,884

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（追加情報）

当社は、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症拡大による当社事業への影響が2021年3月期中にわたり継続するとの仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、収束時期によっては上記仮定による見積りや業績に影響を及ぼす可能性があります。